

新規事業採択時評価結果（平成17年度新規着工準備箇所）

担当課： 街路課
 担当課長名： 松谷 春敏

| | | | | | | |
|--|--|-----|--------------------------|---|------|-------|
| 事業名 | 東武鉄道伊勢崎線・野田線連続立体交差事業 (春日部駅付近) | | 事業区分 | 連続立体交差事業 | 事業主体 | 埼玉県 |
| 起終点 | 伊勢崎線 自：埼玉県春日部市南一丁目 至：春日部市粕壁四丁目 野田線 自：埼玉県春日部市南一丁目 至：春日部市大字粕壁 | | 延長 | 4 km | | |
| 事業概要 本事業は東武鉄道伊勢崎線・野田線の春日部駅付近を連続立体交差化し、踏切13箇所（うちボトルネック踏切4箇所）を除却することにより、踏切渋滞・事故を解消するなど都市交通の円滑化と鉄道による地域分断の解消を図るものである。 | | | | | | |
| 事業の目的、必要性 連続立体交差事業にあわせ、春日部駅周辺土地区画整理事業等により都市基盤を整備し、都市交通の円滑化を図るとともに、周辺のまちづくりを進め、地域の活性化・一体化を図るものである。 | | | | | | |
| 全体事業費 | 約680億円 | | 踏切交通遮断量 | 16万台時/日 | | |
| 費用対効果分析結果 | B/C | 2.0 | 総費用 | 457億円 | 総便益 | 896億円 |
| | | | （事業費：457億円 維持管理費：0億円） | （走行時間短縮便益：871億円 走行費用減少便益：21億円 交通事故減少便益：4億円） | 基準年 | 平成16年 |
| 感度分析の結果 | | | | | | |
| 事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（ボトルネック踏切の除却） ・都市の再生（市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携有り） ・個性ある地域の形成（鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する） など33項目に該当 | | | | | | |
| 関係する地方公共団体等の意見 春日部市都市計画マスタープランで駅周辺整備や鉄道高架化が位置付けられているとともに、埼玉県と春日部市より本事業の早期実現の要望を受けている。（平成16年7月7日） | | | | | | |
| 事業概要図 | | | | | | |

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。